

羽生田 だより

創刊号

1



羽生田たかし 国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館319号室
TEL:03-6550-0319
FAX:03-6551-0319

自由民主党群馬県参議院
比例区第八十二支部

羽生田たかし 群馬事務所

〒371-0022
群馬県前橋市千代田町1-8-1
群馬メディカルセンター別館3階
TEL:027-219-2082
FAX:027-219-2083



すべての人にやさしい医療を

7月の参議院議員選挙におきましては皆様から絶大なご支援を賜わり素晴らしい成績で国会に送り出していただきましたことをまずもって心より御礼申し上げます。

10月12日をもちまして日本医師会副会長職は辞任いたしましたが、期を合わせたように10月15日に第185回臨時国会が召集され、参議院厚生労働委員会委員、行政監視委員会委員、災害対策特別委員会委員として議員活動が本格化したところでございます。

今回の国会は様々な医療の問題をはらんでおります。まずは社会保障国民会議の報告書により社会保障の改革が求められており、今後医療法を中心に法律改正をしていかなければならぬという状況です。

また、消費税8%が決定されました。これにいかに対応するかは医療機関にとりまして大変大きな問題であります。

さらに、消費税増税と期を一にして4月1日より診療報酬の改定もありますので、これから年末にかけた予算編成でどれだけの改定幅になるのか決めることになります。

今、TPPの交渉に日本も参加を表明し、年内の妥結を目指して取りまとめへの動きが活発になってきております。TPP交渉の項目の中に「医療」ということは入っておりませんが、日本の皆保険にどのような影響を及ぼすことになるのか、どのように交渉が進んでいくのかをしっかりと監視し、意見を述べて参りたいと考えております。

また、TPP以上に直接医療に関係すると考えられる「国家戦略特区」の問題に対しては厳しい目をもって挑んで参りたいと思っております。

今年ほど一度にいろいろな医療問題が起こっている年はないのではないかと思いますが、そのような年に参議院議員という職を与えられましたことを光栄であると同時に大変重責を担っているということを改めて感じているところであります。

連日、自民党政務調査会の部会や議員連盟など様々な勉強会が開催されており、1年生ながらしっかりとした発言をさせていただいております。医療には直接関係しないような部会もありますが、できる限り多くの部会に出席し、国民医療に少しでも影響のあることに関しましてはしっかりと意見を述べて参る所存でございます。

選舉中にもお約束をして参りました通り、日本の医療が少しでも後退しないで発展をしていくために全力で仕事をさせていただく覚悟でおりますので、引き続きのご指導を賜りますようお願い申し上げます。



▲ 第185回 臨時国会 召集
2013年10月15日
参議院自民党議員総会



◀ 初登院
2013年8月2日
第184臨時国会開会式

2013年11月7日 参議院厚生労働委員会にて初質問



「生活保護法の一部を改正する法律案」及び「生活困窮者自立支援法案」について

- いわゆる不正受給問題に関し、今回の改正で医療機関への規制強化になる項目が多くみられる点を指摘し、厚労省より「多くの真面目な医療機関に無用の影響が出ないよう留意したい」との答弁を得ました。
- 生活保護法に限って「後発医薬品の促進」という言葉が入ったことについて、後発医薬品は先発品と比べ、品質・効果・安全面・安定供給など非常に不安の残る製品があることを認識すべきと強調し、「医師の医学的判断を尊重した上で受給者の理解を得ながら使用促進していく」との答弁を得ました。

第3回 医療政策研究会



2013年8月7日 第3回医療政策研究会に参加致しました。
多くの国会議員の皆様とともに「医学部新設問題」について意見交換を行いました。今回までは、日本医師会副会長として出席。

今後のわが国の社会保障制度についての勉強会



2013年9月18日 諸先生、諸先輩と共に初会合を行いました。

有床診療所の活性化を目指す議員連盟



2013年9月12日 有床診療所の活性化を目指す議員連盟有床診療所連絡協議会会长の葉梨常任理事を迎えて意見交換を行いました。

有床診療所の活性化を目指す議員連盟 緊急総会



2013年10月23日 8時30分より、緊急総会を開催し、福岡の有床診療所火災について関係省庁の報告を受け、有床診療所火災対策や今後のあり方特にスプリンクラー設置の問題について議論を行いました。

大学病院を支援する議員連盟



2013年10月24日 16時より開催の大学病院を支援する議員連盟第2回会合にて、大学病院のあり方について、DPCや財源、在院日数短縮の問題、地域医療との関係など問題点を指摘し大学病院へエールをおくりました。

政調・日本経済再生本部及び内閣部会合同会議



2013年10月25日 9時より、国家戦略特区の検討状況についての議論が行われ、医療特区の問題について、「今までの規制は国民を守るためにかけた規制であったことを踏まえ、なぜ規制が必要だったかということを今一度考えなおしていただきたい。規制を外す議論が優先されるのではいけない。」との意見を述べました。

政調・厚生労働部会



2013年11月6日 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律案議員立法について

国民医療を守る議員の会



2013年11月8日 設立総会を開催いたしました。適切な財源を確保しつつ、医療水準の向上や地域医療の再生を図り、国民の期待に応える医療の実現を目指します。



羽生田たかしオフィシャルサイト

<https://www.hanyuda-t.jp/>



羽生田たかし

検索



公式アカウント
@hanyuda_takashi

メールマガジン配信中
info@hanyuda-t.jp/